

令和3年度 第1回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和3年4月20日（火）14：40～15：30
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、竹野地域研究センター長、川瀬（隆）学生部長、四方教務部長 〔事務局〕山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、梶原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、福元学務課長補佐
配付資料：	
資料1-1	教員採用について ー理事長への内申のための素案（案）ー
資料1-2	教員採用について ー理事長への内申のための素案（案）ー
資料1-3	令和3年度 教員選考会議等スケジュール（案）
資料2	入学者選抜の志願者等の年度別推移
資料3	令和2年度就職内定状況について（過年度との比較）
資料4	令和3年度 自主講座申請一覧（申請書提出順）

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 教員の新規採用について

資料1-1、資料1-2及び資料1-3に基づき、事務局から、主に教職課程の科目を担当する教員及びデータサイエンス等を担当する教員、それぞれ1名の新規採用について説明があった。

また、教職課程科目を担当する教員については、昨年度採用できなかったことを踏まえ、応募条件である「担当科目」から「特別活動及び総合的な学習の時間の指導法」を削除するが、「その他の英語関連科目」において面接等で確認することについて、補足説明があった。

審議の結果、原案どおり、承認された。

II 報告

報告1 令和3年度入学者選抜試験の実施状況について

資料2に基づき、事務局から、令和3年度入学者選抜試験の実施状況について報告があった。

なお、委員からの質問を受け、志願者の減少について、コロナ禍により、特に福岡会場の中止が大きな要因であったと考えられることや、そのような中でも、例年通りの学力を備えた学生を確保できたという感触を得ていることが併せて報告された。

報告2 令和2年度就職状況について

資料3に基づき、事務局から、令和2年度就職状況について報告があった。

報告3 令和3年度の自主講座について

資料4に基づき、委員から、令和3年度の自主講座について、14件の申請があったとの報告があった。

III その他

団体役員賠償責任保険の加入について、担当課より説明があった。

次回開催日時 5月18日（火）13：10～14：20

令和3年度 第2回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日 時	令和3年5月18日(火) 13:10～13:45
場 所	特別会議室
出 席	〔委員〕 有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、竹野地域研究センター長、川瀬(隆) 学生部長、四方教務部長 〔事務局〕 山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、福元学務課長補佐 〔欠席〕 山本学生支援課長、梶原企画総務課長補佐
配付資料	資料1-1 東日本大震災等で被災した入学志願者に係る検定料免除に関する要綱 資料1-2 東日本大震災等で被災した入学志願者に係る検定料免除に関する要綱(新旧対照表) 資料2 令和3年度科学研究費採択状況 資料3 令和4年度及び令和5年度研究支援年選考実施スケジュール 資料4 対面授業再開等について(通知)

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

なし

II 報告

報告1 東日本大震災等で被災した入学志願者に係る検定料免除に関する要綱の改正について

資料1-1、資料1-2に基づき、委員から、東日本大震災等で被災した入学志願者に係る検定料免除に関する要綱について、平成28年熊本地震の記述を削除することについて報告があった。

報告2 令和3年度科学研究費採択状況について

資料2に基づき、事務局から、令和3年度科学研究費採択状況について報告があった。

報告3 研究支援年のスケジュールについて

資料3に基づき、事務局から、研究支援年のスケジュールについて報告があった。

報告4 新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応について

資料4に基づき、事務局から、新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応について報告があった。委員より、課外活動の状況について質問があり、県の緊急事態宣言を受け当面の間活動を禁止しているが、新入生には4月に学生が課外活動紹介のホームページを作成し部員の勧誘を行っているとの説明があった。

III その他

委員より、今年度の教員選考会議等の進捗状況に関し質問があり、事務局より若干遅れているが適宜進めて行くと説明があった。

次回開催日時 6月15日(火) 13:10～14:20

令和3年度 第3回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日 時	令和3年6月15日(火) 13:10～14:00
場 所	特別会議室
出 席	〔委員〕 有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、竹野地域研究センター長、川瀬(隆) 学生部長、四方教務部長 〔事務局〕 山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、梶原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、福元学務課長補佐 〔欠席〕 なし
配付資料	資料1 令和2年度業務実績報告書(案) 資料2-1 教員採用について ー理事長への内申のための素案(案)ー 資料2-2 教員採用について ー理事長への内申のための素案(案)ー 資料2-3 令和3年度 教員選考会議等スケジュール

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 令和2年度業務実績報告について

資料1に基づき、事務局から、令和2年度計画に基づく業務実績報告(教員、研究、地域貢献、国際交流)について説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

(委員からの意見)

- ・昨年は、コロナ禍においても良くやっていただいた。
- ・業務実績報告において、「災害等の有事における危機管理への対応」の自己点検評価が「2」となっている。コロナ禍でよくやっていると思うが、災害時の対応は、組織的にしっかり行ってもらいたい。

議事2 教員の新規採用について

資料2-1、2-2、2-3に基づき、事務局から、「国際政治学」等を担当する教員及び「出版文化論」等を担当する教員、それぞれ1名の新規採用について説明と学長から補足説明があった。

「担当科目」の並び順及び「学位等」の内容について質問があったが、これらについては、教員選考会議で整理することが確認され、審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

なし

III その他

なし

次回開催日時 7月20日(火) 13:10～14:20

令和3年度 第4回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和3年7月20日（火）13：10～13：35
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、 竹野地域研究センター長、川瀬（隆）学生部長、四方教務部長 ：〔事務局〕山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、 東企画総務課長補佐、梶原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐 福元学務課長補佐 ：〔欠席〕なし
配付資料：	
資料1-1	公立大学法人宮崎公立大学教員選考規程（案）
資料1-2	公立大学法人宮崎公立大学教員選考規程新旧対照表（案）
資料1-3	公立大学法人宮崎公立大学業績審査会取扱要綱（案）
資料2	私費外国人留学生推薦編入学の廃止について
資料3	学生の留学について
資料4	令和3年度 宮崎公立大学定期公開講座 実施要領

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 公立大学法人宮崎公立大学教員選考規程の一部改正について

事務局より、資料1-1、1-2、1-3に基づき、教員選考規程の一部改正（業績審査会の審査結果を教員選考会議に出席して報告すること）について説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 私費外国人留学生推薦編入学の廃止について

委員より、資料2に基づき、入試区分の一つとして実施している、私費外国人留学生推薦編入学について、志願者がいない状況が続いており、また、過去の志願者は蔚山科学大学からのみであるが、既に当該大学との協定は終了しており今後も志願者が見込めないことから、令和4年度より廃止する旨の報告がなされた。

報告2 学生の留学について

委員より、資料3に基づき、6名の公費派遣留学の状況について報告があった。
資料上「渡航可否未決」となっているスターリング大学については、「派遣中止」となったこと、また、「カナダはオンライン留学を行う」予定であったが、受入れ先であるバンクーバーアイランド大学から「今年度はオンライン留学は行わない」との通知があった旨の報告がなされた。

報告3 令和3年度定期公開講座について

委員より、資料4に基づき、令和3年度定期公開講座について、9月24日（金）より、毎週金曜日の18時30分から、103大講義室にて、計4回開催する予定である旨の報告がなされた。

なお、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンライン（ライブ配信）に変更する可能性であることが申し添えられた。

Ⅲ その他

教員の新規採用や最近の高校生の人気の分野(情報系)についてなど、意見交換がなされた。

次回開催日時 8月17日(火) 13:10～14:20

令和3年度 第5回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和3年9月21日（火）13：10～13：55
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、 竹野地域研究センター長、川瀬（隆）学生部長、四方教務部長 ：〔事務局〕山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、 東企画総務課長補佐、梶原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐 福元学務課長補佐 ：〔欠席〕なし
配付資料：	
	資料1 ニュージーランド・ワイカト大学との協定再締結について
	別添資料1 AGREEMENT
	別添資料2 MEMORANDUM OF UNDERSTANDING
	資料2-1 令和3年度 教員の昇任にかかるスケジュール（案）
	資料2-2 自薦に伴う必要資格（令和3年度案）
	資料2-3 自薦に伴う必要資格（令和4年度案）
	資料2-4 昇任に関する選考基準
	参考資料① 公立大学法人宮崎公立大学教員選考規程
	参考資料② 公立大学法人宮崎公立大学教員等資格審査取扱要綱
	資料3 令和3年度公費受入留学について（報告）
	資料4 令和3年度 宮崎公立大学保護者説明会実施概要
	資料5 研究支援年適用者選考審査会の選考結果について（報告）

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 ニュージーランド・ワイカト大学との協定再締結について

委員より、資料1に基づき、ニュージーランド・ワイカト大学との公費派遣留学（本校からの相手校への派遣）について、短期・長期共に、相手校より受入が可能であるとの報告を踏まえ、あらためて（新規扱いとして）協定を締結することについて国際交流部会において承認された旨の説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

議事2 教員の昇任について

事務局より、資料2-1から2-4に基づき、教員の昇任にかかる手続きについて、本年度の「スケジュール」「自薦に伴う必要資格」「昇任に関する選考基準」について説明がなされた。また、来年度（令和4年度）実施にかかる「自薦に伴う必要資格」の変更点についても説明がなされた。

審議の結果、いずれも原案どおり承認された。

なお、委員から「昇任に関する選考基準」について、教員に対して説明されるかの確認があり、事務局から募集時に各教員に提示する旨の回答があった。

II 報告

報告1 令和3年度公費受入留学について

委員より、資料3に基づき、令和3年度の蘇州大学と蔚山大学校の公費派遣留学について、どちらも中止することが報告された。

報告2 令和3年度「保護者説明会」及び「保護者のための就職ガイダンス」の開催について

事務局より、資料4に基づき、令和3年度「保護者説明会」及び「保護者のための就職ガイダンス」の開催について、昨年度と同様に、対面での開催ではなく、オンライン（電話対応含む）で開催する予定であることが報告された。

なお、事務局から、オンデマンド配信の公開日（期間）に関して、資料に修正があることが修正がある旨の説明があった。

報告3 研究支援年について

事務局より、資料5に基づき、研究支援年適用者審査会の選考結果について、令和4年度から1年間、1名の教員が適用されたことについて報告があった。

Ⅲ その他

- ・会議冒頭の議長のあいさつで話題にあげられた「有識者会議」に関して、委員から、大学院設置についての意見があったかの確認があった。これに対して、発言は出ているが、提言書に記載するか否かについては検討中との説明があった。
- ・委員から、大学院設置に関し、本学での大学院進学状況について確認があり、かつては10名前後の年もあったが、ここ10年くらいは年2名程度であるとの説明があった。
- ・大学院設置については、以前も検討された経緯があったのではないかと委員からの発言に対し、学内で検討した経緯があることが説明された。
- ・委員から、教育・研究をサポートする職員（プロパー）について、ここ数年、比較的勤続年数が短い若手職員の退職が続いていることを憂慮しているとの発言があった。これに対し、事務局から、職員の定着については重要な課題であり、人材育成や研修計画などを見直す時期にきていると認識している旨の回答があった。

次回開催日時 10月19日（火）13：10～14：20

令和3年度 第6回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和3年10月15日（火）～10月22日（金）
場	所：書類審議
出	席：〔委員〕 有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、 竹野地域研究センター長、川瀬（隆）学生部長、四方教務部長 ：〔事務局〕 山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、 東企画総務課長補佐、梶原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐 福元学務課長補佐 ：〔欠席〕 なし
配付資料：	<ul style="list-style-type: none">・「寄附講座（令和6年度）の開設について」に係る所管部会及び改革推進会議における審議の経緯等についてのご説明・寄附講座申し入れの概要・宮崎公立大学における寄附講座の取扱いについて・「税理士による租税講座」実施要領

委員に審議書類をお渡しし、書面にて回答（承認の可否）をいただいた。

I 議事

議事1 寄附講座（令和6年度）の開設について

書面審議を行った結果、「原案のとおり承認する」と回答した委員が過半数を超えたことから、原案のとおり、日本税理士会連合会を寄附者とする「税理士による租税講座」の開設（令和6年度）について承認された。

II 報告

なし

III その他

なし

次回開催日時 11月16日（火）13：10～14：20

令和3年度 第7回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和3年11月16日（火）13：10～13：55
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、 竹野地域研究センター長、川瀬（隆）学生部長、四方教務部長 ：〔事務局〕山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、 東企画総務課長補佐、梶原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐 福元学務課長補佐 ：〔欠席〕なし
配付資料：	
	資料1 蘇州大学再編に伴う新たな協定締結について 別添資料1 宮崎公立大学と蘇州城市学院との学術交流協定書（案） 別添資料2 宮崎公立大学及び蘇州城市学院の交流に関する覚書（案） 別添資料3 宮崎公立大学及び蘇州城市学院間の交流実施計画（案）
	資料2 「寄附講座（令和6年度）の開設について」に係る所管部会及び改革推進 会議における審議の経緯等についてのご説明 別添資料1 寄附講座申入れの概要 別添資料2 宮崎公立大学における寄附講座の取扱いについて 別添資料3 「税理士による租税講座」実施要領
	資料3 オープンキャンパス 参加者数の推移
	資料4 令和4年度入学者選抜の志願状況（学校推薦型選抜Ⅰ・特別選抜・編入学試験）
	資料5 宮崎公立大学における今後の教育内容の在り方について（提言）

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 蘇州大学再編に伴う新たな協定締結について

委員より、資料1及び別添資料に基づき、蘇州大学の分院である文正学院が蘇州城市学院として独立することに伴い、蘇州城市学院と新たに協定を締結する必要があること、また、新たな締結後、蘇州大学に派遣していた公費留学の4名が蘇州大学に2名、蘇州城市学院に2名と変更になる以外は公費受入・短期研修とも、これまで通りの形態で実施できることについて説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 寄附講座（令和6年度）の開設について

事務局より、資料2に基づき、第6回の教育研究審議会（書面協議）において審議となった、「寄附講座（令和6年度）の開設」について、委員からの意見集約の結果、過半数の承認が得られたことから、本件については承認されたとの報告があった。

本報告に関連して、有馬学長より、本寄附講座の開設期間が1年であり、規程の3年間と異なっているとの指摘があったとの報告があり、規程の見直しが必要であれば見直しをしたとの話があった。

報告2 令和3年度オープンキャンパスについて

事務局より、資料3に基づき、令和3年度オープンキャンパスの実施状況について報告があった。

昨年度は、6月、8月が中止となり9月のみの実施となったが、今年度は感染対策を徹底して6月、8月、9月と実施し、514名の参加があったことが説明された。

また、今年度の特徴として、昨年度は2年生が参加できなかったことから、今年度は3年生の参加が多かったこと、保護者同伴の生徒が多く7割の生徒が保護者同伴だったこと、コロナ感染防止のため、昼食を挟まず午後のみ開催であったこと等について説明がなされた。

報告3 令和4年度入学者選抜の志願状況（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学）について

事務局より、資料4に基づき、令和4年度入学者選抜（推薦Ⅰ・特別選抜・編入学）の志願状況（確定版）について報告があった。

令和4年度の学校推薦型選抜Ⅰについて、男性20名、女性78名、合計98名の志願があり、志願倍率が1.6倍になったこと、学校推薦型選抜Ⅰの出願高校の内訳、編入学試験の志願状況等の説明がなされた。

報告4 教育内容を検証するための有識者会議からの提言書について

事務局より、資料5に基づき、教育内容を検証するための有識者会議からの提言書の内容について報告があった。

本報告に関連して、学長より提言書の内容を3～4年かけてカリキュラムに反映させていくことになるが、早くやれそうなものは早くやっていきたいとの話があった。

また、委員より、男子学生を集める方策として、大学入学共通テストの科目に「情報」が追加されることから、数学・情報・理科を一括りにして定員枠を設定してはどうかとの提案があった。

次に、別の委員から、公立大が30年を迎えるが、大学としての校風、学風、気風といったものが色づいてきているのか？公立大の売りとか何か打ち出されているのか？ウィズコロナ、ポストコロナ、アフターコロナと言われるが、コロナの中、学生は1年ずつ進級し卒業しており、大学として回復できるものは先にやっていくことが大切ではないかとの意見が出された。

Ⅲ その他

委員より、（オープンキャンパスに関する）アンケートの結果から国際政治経済に興味を持つ高校生が少ないこと等の大学の課題に対してどのように対応していくかが大切との意見が出された。

さらに、少子化のため、学生の確保が喫緊の課題であるにもかかわらず、公務員試験対策のための専任教員の採用等の取組がパンフレットに掲載されていなかったり、高校に十分な説明がなされていないことについて、学内全体の共通理解がされていないのではないかとの指摘があった。

次回開催日時 12月21日（火）13：10～14：20

令和3年度 第8回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日 時	令和3年12月21日(火) 13:10～14:05
場 所	特別会議室
出 席	〔委員〕 有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、竹野地域研究センター長、川瀬(隆) 学生部長、四方教務部長 〔事務局〕 山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、梶原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、福元学務課長補佐 〔欠席〕 なし
配付資料	資料1 宮崎公立大学 2022(令和4)年度 学年暦(案) 資料2 宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規の改正について 資料3 私費外国人留学生科目等履修生の募集について 資料4 令和4年度入学者選抜の志願状況等(学校推薦型選抜Ⅰ・特別選抜・編入学試験) 資料5-1 令和3年度宮崎公立大学「定期公開講座」 資料5-2 令和3年度定期公開講座 アンケート集計結果 資料5-3 定期公開講座 参加者数の比較 資料6-1 令和3年度「保護者説明会(個別相談会)」及び「保護者のための就職ガイダンス」実施報告書 資料6-2 令和3年度「保護者説明会(個別相談会)」及び「保護者のための就職ガイダンス」アンケート結果について

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 令和4年度学年暦について

委員より、資料1に基づき、令和4年度学年暦について説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。
議長より、今年度との相違点について質問があり、委員から、年末年始の休み期間等について回答があった。

議事2 宮崎公立大学学生の授業出席に関する内規の改正について

委員より、資料2に基づき、「課外活動」を理由とする場合の改正案について説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。

議事3 私費外国人留学生科目等履修生の募集について

委員より、資料3に基づき、令和4年度(前期)私費外国人科目等履修生の募集は行わないこと、併せて、私費外国人留学生推薦編入学が廃止されたことにより、私費外国人留学生科目等履修生について需要が見込まれないため、廃止することについて説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和4年度入学者選抜の実施状況について

事務局より、資料4に基づき、令和4年度入学者選抜の実施状況について、11月20日(土)、21日(日)に行われた「学校推薦型選抜Ⅰ・特別選抜・編入学試験」の実施報告があった。

報告2 令和3年度定期公開講座実施報告について

委員より、資料5-1、5-2、5-3に基づき、令和3年度定期公開講座実施報告について報告があった。

報告3 令和3年度「保護者説明会」及び「保護者のための就職ガイダンス」実施報告

事務局より、資料6-1、6-2に基づき、令和3年度「保護者説明会」及び「保護者のための就職ガイダンス」について報告があった。

Ⅲ その他

委員より、コロナ等の影響により不登校になった学生への支援について質問があり、メンタルの不調等の場合、保健室や学生係につないで対応しているとの回答があった。

また、このことについて、委員（教員）より、特に2年生についてそういう傾向の学生が多いのではないかとの指摘があった。

さらに、冒頭で質問があった委員より、大学全入時代のことや、少子高齢化を踏まえ、これまでのような支援ではなく、入学した学生に対しては、出来るだけ支援していくことが必要な時代になっているのではないかとの意見があり、学生支援の充実について要望があった。

次回開催日時 1月25日（火）13：10～14：20

令和3年度 第9回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和4年1月25日（火）13：10～13：50
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕有馬学長、年森委員、長友委員、森部附属図書館長、 竹野地域研究センター長、川瀬（隆）学生部長、四方教務部長 ：〔事務局〕山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、 東企画総務課長補佐、梶原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐 福元学務課長補佐 ：〔欠席〕辻人文学部長
配付資料：	
資料1	令和4（2022）年度 開講科目一覧（案）
資料2	令和3年度自主講座追加募集申請一覧
資料3	令和3年度就職内定状況について（過年度との比較）

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 令和4年度開講科目一覧について

委員より、資料1に基づき、令和4年度開講科目一覧について説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和3年度自主講座（追加認定分）について

委員より、資料2に基づき、令和3年度自主講座について2件の追加があったこと、今年度は合計で14件となり、その内5件は終了（オンラインで実施）し、残りの9件は、2月または3月に実施（対面またはオンライン）予定であることについて報告があった。

報告2 令和3年度就職状況について

事務局より、資料3に基づき、令和3年度就職状況について報告があった。また、県内企業への内定は約4割弱であり、例年並みであることが補足された。
さらに、今年度の県庁への合格者が増加した要因について、専門科目で受験ではなく、SPIで受験できることも影響しているのではないかとの意見があった。

III その他

事務局より、先日行われた大学入学共通テストについて、本学としてはトラブルもなく終了できたことが報告された。
また、文部科学省から出された通知「令和4年度大学入学者選抜における受験機会の更なる確保」について、本学として相談窓口を設置する等の報告があった。

次回開催日時 2月15日（火）13：10～14：20

令和3年度 第10回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和4年2月15日（火）13：10～13：55
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、竹野地域研究センター長、川瀬（隆）学生部長、四方教務部長 ：〔事務局〕山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、東企画総務課長補佐、梶原企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、福元学務課長補佐
配付資料：	
資料1	令和4（2022）年度 時間割（案）
資料2	宮崎公立大学の成績評価方法及び基準に関するガイドラインの改正について
資料3-1	宮崎公立大学の成績評価に対する学生からの申し立てに関する申し合わせの改正について
資料3-2	演習に関する学生からの申し立てについての申し合わせの改正について
資料4-1	宮崎公立大学における寄附講座の取扱いについて（新旧対照表）
資料4-2	宮崎公立大学における寄附講座の取扱いについて
資料5	令和4年度自薦に伴う必要資格及び提出資料
資料6	令和4年度入学者選抜の出願状況

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 令和4年度時間割について

委員より、資料1に基づき、令和4年度時間割について説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。

議事2 成績評価方法及び基準に関するガイドラインの改正について

委員より、資料2に基づき、成績評価方法及び基準に関するガイドラインの新規開講科目等に伴う改正について説明がなされた。
科目名について質問があり、今後行われる予定のカリキュラム改訂時に表記を整えることとなった。
審議の結果、原案どおり承認された。

議事3 教務関連内規の改正について

委員より、資料3-1に基づき、成績評価に関する学生からの申し立てに関する内規の改正について、また、資料3-2に基づき、演習に関する学生からの申し立てに関する内規の改正について説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。

議事4 「宮崎公立大学における寄附講座の取扱いについて」の改正について

委員より、資料4-1、資料4-2に基づき、宮崎公立大学における寄附講座の取扱いに関する内規の改正について説明がなされた。
単年度の寄附講座の申し出が多い理由について質問があり、企業の地域貢献・社会貢献の一環ではないかと説明があった。また、寄附講座にふさわしい内容かどうかを地域貢献部会で精査した上で教務部会に諮っていくと説明があった。
審議の結果、原案どおり承認された。

議事5 令和4年度自薦に伴う必要資格及び提出資料について

事務局より、資料5に基づき、教員昇任に関する「自薦に伴う必要資格及び提出資料」の改正について説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 令和4年度入学者選抜の実施状況について

事務局より、資料6に基づき、令和4年度入学者選抜の出願状況、入学者選抜の志願者等の年度別推移、令和4年度学校推薦型選抜Ⅱ出願・合格状況について報告があった。
推薦Ⅱが始まって6年目となるが、導入した効果および今後についての質問があった。効果としては知名度向上につながっていること、今後は入試制度が変わる令和7年度に向けて検討していくと説明があった。
また、一般選抜で福岡会場を復活させたことは良かったと意見があった。

III その他

なし

次回開催日時 3月15日(火) 13:10～14:20

令和3年度 第11回公立大学法人宮崎公立大学 教育研究審議会 議事録

日	時：令和4年3月15日（火）13：10～14：10
場	所：特別会議室
出	席：〔委員〕有馬学長、年森委員、長友委員、辻人文学部長、森部附属図書館長、 竹野地域研究センター長、川瀬（隆）学生部長、四方教務部長 ：〔事務局〕山内事務局長、笠島企画総務課長、藤浪学務課長、山本学生支援課長、 東企画総務課長補佐、椎葉学生支援課長補佐、福元学務課長補佐
配付資料：	
資料1-1	宮崎公立大学の教育課程等を定める規程（新旧対照表）
資料1-2	宮崎公立大学の教育課程等を定める規程（案）
資料2	公立大学法人宮崎公立大学令和4年度計画（案）
資料3-1	法人評価と認証評価について
資料3-2	公立大学法人宮崎公立大学改革推進会議規程（新旧対照表）
資料3-3	公立大学法人宮崎公立大学改革推進会議規程（案）
資料3-4	宮崎公立大学内部質保証推進会議規程（案）
資料4	宮崎公立大学内部質保証の方針（案）
資料5-1	文部科学省の通知に伴う海外留学渡航可否基準の一部変更について
資料5-2	日本人学生の1年未満の海外留学について（令和4年2月4日付け文部科学省）
資料6	入学者選抜の志願者等の年度別推移
資料7	教員の採用及び昇任について

委員出席確認、資料確認、議事録作成者確認に続いて学長の進行の下、議事に入った。

I 議事

議事1 宮崎公立大学の教育課程等を定める規程の改正について

委員より、資料1-1、1-2に基づき、令和4年度の新規開講科目を反映した、「宮崎公立大学の教育課程等を定める規程」の改正について説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

議事2 令和4年度計画（案）について

事務局より、資料2に基づき、令和4年度計画（案）について、教育、研究、地域貢献、国際交流及び大学改革に関する主な計画（案）の説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

議事3 公立大学法人宮崎公立大学改革推進会議規程の改正についておよび宮崎公立大学内部質保証推進会議規程の制定について

議事4 宮崎公立大学内部質保証の方針（案）について

事務局より、資料3-1に基づき、法人評価と認証評価の概要及び令和4年度に認証評価を受審予定であるが、その際、2つの評価制度の責任者の明確化（規程の明文化）が求められているとの説明を踏まえ、資料3-2、3-3に基づき、「公立大学法人宮崎公立大学改革推進会議規程」の改正について、また、資料3-4に基づき、「内部質保証推進会議規程の制定」について説明があった。

さらに、資料4に基づき、内部質保証推進会議規程を制定するにあたり、「宮崎公立大学内部質保証の方針（案）」を新たに作成することについて説明があった。

審議の結果、委員より、既存の部会の位置づけについて確認があったが、原案どおり承認された。

II 報告

報告1 文部科学省の通知に伴う海外留学渡航可否基準の一部変更について

委員より、資料5-1、5-2に基づき、令和4年2月4日付け文部科学省事務連絡を踏まえ、本学の令和4年度の海外留学渡航について、公費派遣留学については、渡航を伴う派遣を前提とすること、また、異文化実習については、その時の状況により、中止またはオンラインでの実施を判断するという方針について、報告があった。

報告2 令和4年度入学者選抜試験の実施状況について

事務局より、資料6に基づき、令和4年度入学者選抜試験の実施状況について、報告があった。

報告3 教員の採用及び昇任について

事務局より、資料7に基づき、令和4年度の新規採用教員（3名）及び教員昇任者（2名）について報告があった。

III その他

委員より、令和4年4月に入学する学生は、高校時代の3年間、学校行事やグループ学習、ディスカッション等、人との関わりのある経験が十分にできなかった生徒であることから、大学入学後は、対面で授業を行う等、体験することを重視した取組について、支援や工夫をお願いしたいとの意見があった。

次回開催日時 4月19日（火）13:10～14:20